

楷

岡山大学附属図書館

OKAYAMA UNIVERS
LIBRARY BULLE

NO. 11

1990
APRIL

新入生の皆さんへ

附属図書館長 定 兼 範 明

新入生の皆さん御入学おめでとう。長年の労苦が報われ、晴れてこのキャンパスの一員として新しい学生生活の一歩を踏み出された皆さんを、図書館は心から歓迎するとともに、初心を忘れることなく、活力に満ちた実り豊かな学生生活を送られるよう念願します。

皆さんの大学生活への期待には種々様々なものがあろうかと思います。受験勉強のため果たせなかつたサークル活動、交友、恋愛、バイト、旅行等々、これらも「疾風怒濤」の青年期の人間形成には有意義であり、大いに情熱を傾けて欲しいものです。しかし、知性の府である大学の核心は、何と言っても学問を通しての人間形成であること、そして、幅広くかつ深みのある人間形成には読書が不可欠であることを肝に銘じて下さい。特に青年期における読書は深く血肉化してその人の生涯を貫通するものであり、また、一冊の書物との出会いがその人の人生を決定づけた例も

稀ではありません。比較的時間に余裕のある学生時代、中でも教養部時代には、自分の専門にこだわらず、思想、歴史、文芸など幅広く貪欲に読書に親しまれ、良書との出会いに深い喜びを感じつつ、豊かな人生観や世界観の確立に努められるよう切望します。

この数年間の学生の読書離れは著しいものがあります。教養部の教室で講義待ちの学生が寸暇を惜しんで書物を耽読していた姿も現在はほとんど見かけなくなりましたし、卒論の準備で初めて図書館を訪れた学生、卒業までに一回も来館しなかった学生も少なくないとの驚愕と寒心に耐えない情報もあります。図書館では約145万冊の多分野にわたる蔵書が皆さんの来館を鶴首していますし、また学生希望図書の購入費も用意しています。

皆さんのが図書館を積極的に活用され、真に有意義な学生生活を送られるよう念願してやみません。

中央図書館の利用サービス

—図書館をあなたのものに—

自学自習のテクニックを身につけよう

- 新入生のみなさん、入学おめでとうございます。
- 大学では、自らテーマを見つけて出し、学ぶことを要求されます。図書館のじょうずな利用テクニックを身につけ、十分活用して、豊かなカレッジライフを。

全館オープンシステム

- 中央図書館のある津島キャンパス全体では、109万冊の図書と、1.5万種類の雑誌があります。
- 中央図書館では、自由に書架から取り出して利用できる全面開架のシステムをとっています。
- 書庫内の蔵書も、特殊文庫以外は、自由に入庫して利用できます。

新電算化システム

- 中央図書館では、現在、これらの蔵書に関する情報をコンピュータで管理し、蔵書の検索から貸出までオンライン処理で利用者サービスを行っています。

開館・休館

- 利用案内の開館時間、休館日をよく確認してください。臨時休館は事前に掲示します。
- 開館予定表を玄関横においてありますので、自由に取ってください。

好評の日曜・夜間の開館サービス

- 読書、レポート作成などに大いに利用してください。但し、書庫は閉庫します。
- 法学部及び経済学部第二部学生には、書庫内蔵書の貸出予約サービスをしています。

入館

- 入館時には、学生証が必要です。
- カバン、コートはロッカーへ。
- 持ち込み図書は、1F カウンターで持ち込み証を受け取ってください。

貸出・返却はオンライン処理—1F カウンター

- 貸出券を忘れないように携帯してください。これがないと貸出は出来ません。
- 貸出券を紛失した場合は、すみやかに届け出てください。7日後に再発行します。
- 図書貸出予約サービスができます。借りたい本が貸出中でもがっかりしないで。
- 夏期、冬期休暇に長期貸出サービスを行います。休暇前には掲示に注意してください。
- 玄関外のブックポストは、図書館が閉まっている時、返却に利用してください。

蔵書の探し方

中央図書館の蔵書を探すための目録は、オンライン目録とカード目録があります。

平成元年度以降受入れたもの（現在、図書約2万冊余、雑誌約2万タイトル）は、オンライン目録（OPAC）で探します。レファレンスカウンターに2台のコンピュータ端末を備えていますので、どんどん利用してください。操作手順は、きわめて簡単です。

端末が使用できない時は、オンライン目録を出力した冊子体目録を利用して下さい。

昭和63年度までに受入れたものは、2Fの全学総合カード目録コーナーで探します。

書名目録、著者名目録、分類目録があり、目録カードによってその図書の請求記号と所在がわかります。目録カードの見方は、2Fのレファレンスコーナーへ尋ねてください。

調べものは2Fのレファレンスカウンターへ

* レファレンスカウンターでは、図書館利用や、文献資料、事柄等に関するいろいろな質問を受けています。遠慮なく相談してください。

- 図書や雑誌の所在調査は、各種の蔵書目録やコンピュータネットワークにより、全国規模で調べることができます。

本学以外の図書館等からコピーを取り寄せることがあります。図書も同様に他の図書館等から借りられる場合があります。

いま、CD-ROM コーナーがおもしろい

2Fに新しくニューメディアのCD-ROMコーナーを設けました。国内の新刊情報、朝日新聞記事、広辞苑、現代用語の基礎知識など、パソコンで自由に検索できます。

コピーは1Fの複写サービスカウンターへ

図書館の資料に限ります。図書館資料は、1人1部だけ、その他著作権法の定めに従って複写することができます。ノートなど私物の複写はできません。

*複写申込書に記入して出してください。複写はセルフサービス、料金は1枚20円です。

他の大学図書館等も利用できます

紹介状が必要です。1F のカウンターへ申し込んでください。2 日後に発行します。

希望図書を受付けています

* 備え付けてほしい図書がある場合は、1F のカウンターで申込書に記入してください。できるだけ希望に応じています。結果は掲示してお知らせします。

図書館でリラックスー3F

新聞コーナーに、国内主要紙、英字紙、縮刷版があります。バックナンバーの利用は1Fへ。

ビデオコーナーで洋画の名作、ドキュメントなどの鑑賞はいかがですか。

・クラシックはCDで鑑賞できます。学習用の語学カセットテープもあります。

・グループ研究室は、小グループの学習、研究に利用できます。

以上の利用は、1F カウンターで受付けています。

'90 図書館オリエンテーションの開催

本学学生の皆さんに、中央図書館を有効に利用していただけるようオリエンテーションを計画しています。

内容は、図書、雑誌の探し方と館内案内です。

OPAC（オンライン目録）の利用による中央図書館蔵書の探しかた

カード目録の利用のしかた

ニューメディア CD-ROM の利用による国内図書や新刊情報の探しかた

これらについて、実地講習を行います。

時期は、4月下旬から5月を予定しています。日程などの詳細は、追って掲示その他の方法でお知らせいたします。

新入生はもちろん、在学生、留学生の皆さんも大いに参加してください。

会議

学内

- 2.21 第5回附属図書館資料選択委員会
- 3. 9 第9回岡山大学新中央図書館建設企画委員会
専門委員会
- 3. 9 第5回附属図書館運営委員会

- ・新中央図書館建設について
- ・平成3年度概算要求事項について、その他
- 3.22 第4回岡山大学新中央図書館建設企画委員会
- 3.27 第4回図書館データベースに関する総合情報
処理センター・附属図書館実務打合せ会

編集委から

楷の木、別の名を孔子木、または学問の木。整然とした枝や葉を持ち、書道でいう楷書の語源ともいわれます。図書館の玄関東側の木がそうです。郷土岡山の閑谷学校のものは、つとに有名です。

館報のページごとの楷の一枝は、やわらかな光と影を演出し、さわやかな雰囲気をかもしだします。グリーン系の色で季節感を表現するために、秋の9号はモスグリーン、早春の10号は萌黄色、そして新入生に送る本号はエメラルドグリーン。エメラルドは宝石の一つ、無窮、清廉を表します。中央図書館利用案内とペアであなたにお届けします。

今年度、館報の紙面を一新するにあたって、私た

ちは「だれが、なんのために、だれにだすのか」、発行人と編集者と読者の関係を議論し、大学図書館の広報紙として方針を改めました。編集企画は、本学の図書館自体を掘り起こす作業になりました。

そして、紙面全体を対象に、内容にふさわしいデザインと色彩を考え、本紙のイメージアップを図りたいと思いました。本学清水國夫先生がアイディアを見事に生かしてくださいました。利用案内のデザインも先生の作品です。

人を求めて出会い、誠実な人間関係のなかで、ドラマをもてるここと、それは人生の大きな歓びです。探りあてる力、それは読書にあると思うのです。(N)

岡山大学附属図書館報「楷」 No.11 平成2年3月29日

発行人 矢野光雄 編集委員会 委員長 田村 委員 三棹、水田黒、中野、水田真、大元、清長、田中
岡山大学附属図書館発行 〒700 岡山市津島中3丁目1-1 電話0862-52-1111